

議案（1） 令和3（2021）年度 那須塩原市国民健康保険特別会計決算について

【歳入】

（単位：円）

款	令和3年度決算額	構成比%	前年度比%	令和2年度決算額
1国民健康保険税	2,739,123,132	21.7	△ 4.9	2,879,423,369
一般被保険者	2,738,926,787	21.7	△ 4.8	2,878,222,071
退職等被保険者	196,345	0	△ 83.7	1,201,298
2一部負担金	0	0	—	0
3国庫支出金	2,764,000	0	△ 77.3	12,159,000
災害臨時特例補助金	2,764,000	0	△ 77.3	12,159,000
4県支出金	8,615,796,810	68.3	3.4	8,335,985,373
普通交付金	8,372,994,810	66.4	3.8	8,065,569,373
特別交付金	242,802,000	1.9	△ 10.2	270,416,000
5財産運用収入	52,548	0	△ 79.2	252,645
6繰入金	849,255,164	6.7	△ 1.7	863,644,764
一般会計繰入金	849,255,164	6.7	△ 1.7	863,644,764
財政調整基金繰入金	0	0	—	0
7繰越金	330,182,963	2.6	22.0	270,641,676
8諸収入	80,310,150	0.6	△ 20.3	100,808,522
計	12,617,484,767		1.2	12,462,915,349

【歳出】

（単位：円）

款	令和3年度決算額	構成比	前年度比	令和2年度決算額
1総務費	216,458,170	1.8	△ 4.1	225,710,229
2保険給付費	8,415,450,502	68.3	3.9	8,098,725,204
療養給付費	7,213,174,459	58.5	4.1	6,927,558,850
療養費	75,138,092	0.6	△ 9.0	82,577,966
高額療養費	1,062,324,540	8.6	3.6	1,025,260,058
移送費	0	0	—	62,360
審査支払手数料	20,890,527	0.2	3.2	20,240,644
出産育児一時金	33,578,234	0.3	0.3	33,492,621
葬祭費	10,100,000	0.1	7.4	9,400,000
傷病手当金	244,650	0	—	132,705
3国民健康保険事業費納付金	3,300,603,936	26.8	△ 4.8	3,468,506,243
4保健事業費	111,941,918	0.9	46.4	76,457,439
5基金積立金	165,144,548	1.3	21.8	135,573,645
公債費		0	—	
6諸支出金	116,884,213	0.9	△ 8.5	127,759,626
7予備費	0	0	—	0
計	12,326,483,287		1.6	12,132,732,386

【歳入歳出差引残高】

歳入 12,617,484,767

歳出	12,326,483,287	
差引残高	291,001,480	令和4年度に繰越

令和3（2021）年度那須塩原市国民健康保険特別会計決算の概要について

【全体】

・令和3年度那須塩原市国民健康保険事業特別会計の決算は、歳入126億1,748万4,767円、歳出123億2,648万3,287円となり、黒字要素である基金積立金、赤字要素である繰入金及び繰越金を加味した実質単年度収支は1億2,596万3,065円の黒字となります。前年度と比較すると、歳入は前年度比1.2%の増、歳出は同1.6%の増となります。

【歳入】

・歳入の主なものは、国民健康保険税27億3,912万3,132円（前年比△4.9%）、県支出金86億1,579万6,810円（同+3.4%）、繰入金8億4,925万5,164円（同△1.7%）、繰越金3億3,018万2,963円（同+22.0%）となります。

・国民健康保険税については、被保険者数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響により保険税収入が減少、県支出金については、新型コロナウイルスによる受診控えが見られた令和2年度と比べ、療養給付費等の保険給付費が増えたため、その支払い分として交付される普通交付金が増加しています。

・一般会計からの繰入金（職員給与費等の事務費）については、人事院勧告による職員給与費の減により、減少しています。

【歳出】

・歳出の主なものは、総務費2億1,645万8,170円（同△4.1%）、保険給付費84億1,545万502円（同+3.9%）、国民健康保険事業費納付金33億60万3,936円（同△4.8%）となります。

・総務費は人事院勧告による職員給与費等の減、保険給付費は療養給付費等の増、国民健康保険事業費納付金は県余剰金の活用による市町納付金の減となります。

【保険税率の改正】

・年々、黒字決算により国民健康保険財政調整基金が増えているため、令和3年度に国民健康保険税を見直し、将来の歳出歳入から保険税賦課総額を見込み、保険税率の改正（所得割率7.9%→7.4%）を行いました。

【今後】

・今後の国民健康保険の運営につきましては、医療費適正化や保険事業の取り組みを推進すると共に、必要以上に余剰金や国民健康保険財政調整基金が生じないように、基金を活用しながら安定した財政運営に努めていきます。

《参考》

実質単年度収支の推移

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和2年度	令和元年度
A 歳入	12,617,484,767	12,462,915,349	13,086,990,404
B 歳出	12,326,483,287	12,132,732,386	12,816,348,728
C 収支差引残額	291,001,480	330,182,963	270,641,676
D 法定外一般会計繰入金	0	0	0
E 基金繰入金	0	0	0
F 繰越金	330,182,963	270,641,676	595,317,748
G 基金積立金 (ア+イ)	165,144,548	135,573,544	297,918,351
H 実質単年度収支 (C-D-E-F+G)	125,963,065	195,114,831	△ 26,757,721

※国・栃木県の単年度収支算出方法による

国民健康保険財政調整基金

(単位：円)

項 目	金 額	
令和2年度末基金保有額	2,434,381,743	
繰 出 金	0	
基金積立金 ア	利息分積立額	52,448
	新規積立額	165,092,000
令和3年度末基金保有額	2,599,526,191	

基金保有額の推移	
平成28年度末	1,522,053,550
平成29年度末	1,120,517,429
平成30年度末	2,000,889,946
令和元年度末	2,298,808,199
令和02年度末	2,434,381,743

高額療養費貸付基金

○基金保有状況

項 目	金 額	
令和2年度末基金保有額	10,054,435	
基金積立金 イ	利息分積立額	100
	新規積立額	0
令和3年度末基金保有額	10,054,535	

○貸付状況

項目	件数	金額
貸付額	1	69,000
償還額	0	0